

2026
第1号

K かけはしAKEHASHI

ご自由にお持ち帰りください

トピックス

- ・ 新年のご挨拶 (p2)
- ・ JCHO学会 (p3)
- ・ 病院からのお知らせ (p4)



CHECK !

公式 SNS も日々更新しています。
フォロー・チェックをお願いします！



Instagram



YouTube



facebook



ホームページ



JCHO 横浜保土ヶ谷中央病院

新年のご挨拶

Kunisaki Chikara
院長 國崎 主税



明けましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になり、誠に有難うございました。職員一度、非常に感謝しております。

さて、私が JCHO 横浜保土ヶ谷中央病院に赴任してから早くも2年が経過しようとしています。この間、皆様のお役に立てていたのか不安ばかりが募りますが、少しでもお役にたてるよう、様々な取り組みをして参りました。

1. 地域医療機関との連携の推進

研修会を開催して最新の情報を共有するとともに、当院の取り組みをご紹介してきました。ハイブリッド形式で行う事が多くなっておりませんが、御多忙な先生方には参加しやすい形式かと思います。

また、医療総合支援室（患者サポートセンター）を7月に改変し、先生方とさらに密接にコミュニケーションがとれるようにしました。7月以降500件近い施設にお邪魔しました。来年もお邪魔したいと考えております。少しでも良いのでぜひお時間をお願いします。

2. 地域住民の方々との交流

地域住民の方々当院の医療をよりご理解いただくために、ケアプラザ・病院内での勉強会や定期的な市民公開講座を開催しました。

また、9月には日本医療機能評価機構の一般病院2（3rdG:Ver.1.0）を受審しました。概ね良い評価を得ております。職員ひとりひとりの尽力により得られた結果と考えております。

ご存知のように、病院経営は非常に厳しい状況となっております。高騰する物価に加え、抑制された診療報酬、これらを少しでも支援すべく政府が補正予算を組むという事になっております。しかしながら、焼け石に水という感は否めません。我々、医療に従事する者にとっては、受難の時代であることは間違いありませんが、弱音を吐いている暇はありません。日本の医療が大きく変化していく中、先を見据えて何をすべきか、何ができるかを地域の先生方と供に考えながら地域医療の在り方を模索し、さらに貢献できれば至上の喜びです。

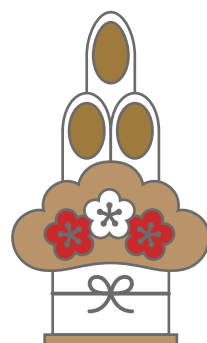
今後ともご指導、ご鞭撻の程、宜しく御願い申し上げます。

最後に、貴施設、先生方の益々のご発展を祈念し、新年の挨拶とさせて戴きます。

令和8年1月1日



JCHO 横浜保土ヶ谷中央病院



JCHO 学会が開催されました

2025 年 11 月 28 日～ 29 日、当院が位置する横浜市にて、『第 10 回 JCHO 地域医療総合医学会』が開催されました。当院からも医師、看護師、コメディカルが参加し、発表を行いました。多くの参加者に囲まれながらもしっかり発表することができました。ここでは、学会で発表したものの中から 2 つの演題を選び、ご紹介します。

演題 01

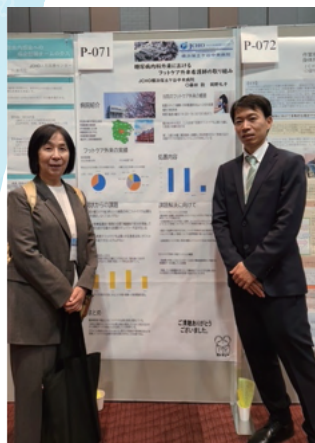
糖尿病内科外来における

フットケア外来看護師の取り組みについて 看護師 藤田敦

当院では毎週火曜日の午後、糖尿病の患者様を中心に**フットケア外来**を実施しています。フットケア外来では糖尿病足病変のリスクを抱えた患者様の足浴や爪切りを実施させて頂いており、必要に応じて日常生活の指導をしています。昨年度は 75 件の受診があり、フットケアを実施させて頂きました。今年度も上半期で 55 件の患者様に受診させて頂いています。



◀ 実際の様子



糖尿病の方は、足の血管が狭くなることや神経機能が弱くなることによって、潰瘍ができたり細菌の感染を起こしやすくなります。足の感覚が低下し、痛みなどの症状が出現しにくく重篤な状態になるまで気づかないこともあるため、普段から足の観察をすることが大切になります。冬場はあんかやゆたんぽ、使い捨てカイロの使用などで低温やけどをおこす危険もあるため、使用する際には注意が必要です。フットケア外来では、目が見えにくかったり、指先の感覚が不自由で自身の足のセルフケアが困難な方のフットケアも実施させて頂いています。

先日、JCHO 学会にて「当院でのフットケア外来の活動」をテーマに発表をさせて頂きました。多くの方に作成したポスターをご覧頂き、ご意見を頂くことができたので今後のフットケア外来の活動に役立てていきたいと思っています。

演題 02

血液・凝固ポケットノートを作成して

検査科 石川太気 森本晟加 小島沙月

JCHO グループ・検査科では毎年職員の異動があるため、当検査室では初めて当院に来た職員でも検査の流れやポイントがわかるように「**ポケットノート**」を作製・配布しています。



このマニュアル整備の取り組みについて、第 10 回 JCHO 地域医療総合医学会にて発表しました。発表後は他の JCHO 病院の技師とも活発な意見交換を行うことができました。

これからも、「誰が担当しても、均質な検査を」「患者さんに、より安心して検査を受けていただけるように」取り組みを続け、正確で安心できる検査をお届けできるよう、スタッフ一同、努めてまいります。

参加された皆さん、
お疲れ様でした！

